

2021年3月9日

会社名 株式会社ジェイック
代表者名 代表取締役 佐藤 剛志
(コード番号 7073 東証マザーズ)

『7つの習慣』のフランクリン・コヴィー社との共催セミナー開催報告 100名以上の経営層が、コロナ禍での組織づくりに関するセミナーに参加

当社は、フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：ブライアン・マーティニー）のコンサルタント・今成敦氏を招いて、2021年2月22日（月）に『働き方が変わるこれからの時代に必要なメンバーの主体性と連携 組織の実行力を底上げする「7つの習慣®」と組織づくり』を開催したことを報告します。

本セミナーは、経営者や役員を対象に行ったオンラインセミナーです。当日は、中小企業から大手企業まで、メーカーや商社、広告、食品、建築、教育関係など幅広い業界から、100名以上の方が参加しました。



<開催背景>

新型コロナウイルス感染拡大以降、組織は変化せざるを得なくなっています。当社でも、原則として在宅勤務へ移行したり、研修や採用支援のサービスをオンラインで行うようになったりするなど、1年前は想像もしていなかったような大きな変化が起こりました。そのような中、多くの企業から当社に、「コミュニケーション量の低下による組織の連携に対する懸念」「メンバーの主体性、モチベーションの不安定化」など、組織づくり・組織運営に関する相談が寄せられてきました。

そこで、上記内容を解決するヒントをお伝えできたらと考え、組織風土づくりに導入されることの多い「7つの習慣®」の日本の著作権元であるフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社と共に、本セミナーを開催しました。

<『7つの習慣』とは>

スティーブン・R・コヴィー博士が、過去200年間の成功に関する文献を研究し、長期に渡り成功するための原則を体系立てまとめた、全世界4000万部のベストセラービジネス書です。研修プログラムとしても、米国フォ

ーチュン 100 社の 90%の企業が社員教育に導入。当社は、2011 年にフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社と提携し、全国の中堅中小企業向けに、「ジェイック版 7つの習慣®研修」を提供しています。

＜セミナー当日の内容＞

当日は、コロナ禍で変わった社会情勢や働き方などを例に挙げながら、「7つの習慣®」をベースにした新しい時代に求められる組織のあり方や、メンバーをモチベートし、主体性を発揮させる方法などについて話しました。フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社の今成氏からは、「働き方が変わるこれからの時代、直面する問題・課題に対して社員一人ひとりが長期的・継続的に成果を出すことがますます重要になる。そのためには行動を変えることが必要だが、行動を変えるためには、その源となる考え方・ものの見方を変える必要がある」と、具体的な事例を交えながら、「7つの習慣®」の取り入れ方をお話いただきました。

当社の近藤からは、経営層の方からお聞きする組織課題を紹介し、「最近テレワークが離職理由になっている」といった例を挙げながら、「今は顔を合わせて指導できる状態ではなくなっている。だからこそ、組織へのロイヤリティの醸成や、上司のコミュニケーション力のアップデート、さらに部下の相談力を鍛えることなど、人間力に関わる部分での育成や環境づくりが重要だ。コロナ禍とリーマンショックは似ているが、当社がリーマンショックを乗り越えられたのは、「7つの習慣®」を取り入れ、業務そのもののスキルやテクニック以上に、人間力を高める原理原則を学んだことで長期的効果を高められたことも大きく影響している」といった話をしました。

これに対し参加者からは「社員育成に関わる自分も、ものの見方や捉え方を転換する必要があると改めて感じた」「7つの習慣®を実践できる人を増やすことが、変化に強い組織づくりにつながるのだと理解できた」「中長期的かつ本質的な成長のために、パラダイムシフトが重要であることを再認識できた」といった声が上がりました。

＜「働き方が変わるこれからの時代に必要なメンバーの主体性と連携 組織の実行力を底上げする「7つの習慣®」と組織づくり」概要＞

日時：2月22日（月）14：00～15：30

方法：Zoom による開催

参加費：無料

参加者：経営者、役員など 102 名

セミナー内容：

第一部 フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社

- ・コロナ以降増えた組織づくりにおける3つの課題
- ・社員の忙しさは二極化する
- ・コミュニケーションと共に減少する組織としての連携
- ・これからの時代に必要な考え方
- ・「7つの習慣®」は企業の優れたOS

第二部 株式会社ジェイック

- ・教育現場の理想と現実
- ・離職を防ぐ組織風土の創り方
- ・初期教育がもたらす長期効果
- ・「効く教育」と「効かない教育」は何が違うのか
- ・2021 年を組織としてどのように乗り越えるのか

登壇者



フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社
コンサルタント 今成 敦

大手計測・制御機器メーカーにて現場でのサービス経験を生かしたエンジニア教育の企画および社内講師を担当。従来のエンジニア教育体系にヒューマンスキル研修を加えた新たな教育体系を構築し、全国のサービスビジネスに携わるメンバーに対して研修を提供。その後フランクリン・コヴィー・ジャパン(株)のコンサルタントに転進。エンジニアおよび社内講師としての豊富な現場経験を生かしたファシリテーションを提供している。



株式会社ジェイック
常務取締役 近藤 浩充

大学卒業後、情報システム系の会社を経て入社。IT戦略事業部長、経営戦略室長、教育事業部長、若手の採用・就職支援を行うカレッジ事業部長を経て現職。若手求職者の傾向と企業の採用・育成課題の双方を知る立場から、当社の若手求職者向け就活研修・企業向け教育研修を監修するほか、一般企業、金融機関、経営者クラブ、高校などで、若手の採用や育成、キャリア形成等についての講演も多数行っている。

＜会社概要＞

【株式会社ジェイック】

代表取締役：佐藤 剛志

設立：1991 年 3 月

本社所在地：東京都千代田区神田神保町 1-101 神保町 101 ビル 7 階

事業内容：就職・採用支援事業、教育研修事業、大学支援サービス

URL：<https://www.jaic-g.com/>

【フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社】

代表取締役社長：ブライアン・マーティニー

設立：1998 年 3 月

本社所在地：東京都千代田区三番町 5-7 精糖会館 7 階

事業内容：研修・コンサルティング事業

URL：<http://www.franklincovey.co.jp>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail：info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願いいたします。